

プログラム	NEXT 産業創造	必修・選択	必修	単位	—	時期	夏期
科目群	基礎科目	科目名	地域経営特論			教員名	杉岡秀紀/足立渉
		(英文表記)	Regional Management				

概要	地域で活躍する行政、企業、金融機関の経営者を講師に招き、オムニバス形式で広く北近畿をはじめとした地域の経営について学ぶ。							
目的・狙い	北近畿をはじめとした地域が抱える課題とは何かを見出すことは、日本全国の課題とは何かを理解することに通じる。各界マネジメントのパースペクティブより捉えられた現状から、受講生各人が新規事業や起業を考えるに当たり、問題意識を明確化することを目的とする。さらに、どのような未来を描き、どのような課題を解決していきたいのかを考えるヒントを得ていくことも本授業のもう一つの目的である。							
前提知識 (履修条件)	組織におけるマネジメント経験があることが望ましい。							
到達目標	上位到達目標							
	自ら経営することを想定して各界のマネジメントのパースペクティブを獲得することで、新たな目で北近畿地域の現状から課題を設定し、その課題解決能力を獲得する。							
	最低到達目標							
	北近畿の現状を多角的な視野で理解する。自ら経営することを想定して問題意識を高める。							
授業の形態	形態		実施	特徴・留意点				
	録画・オンライン授業		○	オンライン実施				
	授業形式	講義(双方向)		○	講演者とのディスカッションを実施			
		実習・演習(個人)		○	発表および質疑応答で参加			
		実習・演習(グループ)		(○)	場合によってはグループワークを実施			
	サテライト開講授業		—					
その他		—						
授業外の学習	各講義の前に分野についての予習を行う。また、興味を持った課題についてはインターネットや書籍などで自己学習を進めていく。							
授業の内容	第1回から第3回は、オムニバス方式にてゲスト講師を招聘して実施する。ゲスト講義では、1回(原則90分)講義につき、一人15分の自己紹介の後、コーディネーター進行によるゲスト同士の対談を実施(30分程度)。対談後、受講者とゲスト講師による質疑応答(30分程度)を実施する。なお、第4回は担当講師による講義、第5回第6回は課題に対する受講生発表・講評を実施する。*講義内容、日程は講師との調整により変更可能性がある。							
授業の計画	回数	内容						
	第1回	講師：井上大輔(井上株式会社代表取締役)×小谷明日香(team.m株式会社代表取締役) 講義内容：地域経営と企業経営 ※聞き手：足立渉(京都北都信用金庫常務理事)						
	第2回	講師：中貝宗治(元豊岡市長/本学客員教授)×山崎善也(前綾部市長) 講義内容：地域経営と公共経営 ※聞き手：杉岡 秀紀(福知山公立大学)						
	第3回	講師：宮垣健生(但馬信用金庫理事長)×足立渉(京都北都信用金庫常務理事) 講義内容：地域経営と地域金融 ※聞き手：杉岡 秀紀(福知山公立大学)						
	第4回	講師：杉岡秀紀(福知山公立大学) 講義内容：地域経営とパラレルキャリア						
	第5回 第6回	講師：杉岡秀紀(福知山公立大学)、足立渉(京都北都信用金庫) 講評者：越前屋依太(関西大学・高知大学・京都外国語大学・北陸先端科学技術大学院大学客員教授) 講義内容：地域経営と私と未来 ※受講生による学び・気づきのピッチ(最初の1時間はリハーサル)						
教科書・教材	必要に応じて各講師から提示する。							
参考図書	必要に応じて各講師から提示する。							
成績評価	最終発表(60%)、質疑による講義参加(40%)。3回以上の欠席は認めない。							